

認知機能の最先端基礎研究

—病理・嗅覚・糖鎖からわかること—

当日先着
1,300人

申込不要

入場無料

令和4年

11月25日金

☎手話通訳あり

北とぴあ(さくらホール) (開場12時45分)

13時15分から
16時15分まで

1 13:30~14:00

「認知症の原因はさまざま—病理からわかること—」

東京都健康長寿医療センター 老年病理学研究チーム 研究部長 齊藤 祐子

認知症の症状を出す原因となる病気は実は様々です。最終診断は、今のところ病理診断となってしまいます。私たち病理診断を行っている立場から、それぞれの生前の状態を分析することで、認知症とどのように向き合ったら良いかをお話したいと思います。



2 14:00~14:30

「香りで脳を活性化—嗅覚からわかること—」

東京都健康長寿医療センター 老化脳神経科学研究チーム 専門副部長 内田 さえ

香りをきっかけに昔を思い出すことがあると思います。嗅覚は記憶や認識、感情といった脳の働きを促すことが知られています。一方、嗅覚障害は認知症の最も初期に現れる症状です。嗅覚と脳機能をつなぐ仕組みについて最近の研究をお話します。



3 15:00~15:30

「健康長寿の鍵—糖鎖からわかること—」

東京都健康長寿医療センター 老化機構研究チーム 研究副部長 三浦 ゆり

タンパク質がきちんと働くためのしくみに「糖鎖」があります。糖鎖は私たちのからだの中にあり、糖が複雑に繋がった構造をしています。本講演では、「健康長寿の鍵(カギ)」かもしれない超百寿者(105歳以上)の方々の糖鎖について考えます。



質疑応答 15:45~16:15

司会 東京都健康長寿医療センター 老化制御研究チーム 研究部長 石神 昭人

主催 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

共催 東京都北区、公益社団法人東京都老人クラブ連合会

後援 一般社団法人北区薬剤師会

詳細はこちら



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <http://www.tmghig.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

第 163 回老年学・老年医学公開講座

参加票

下記の参加票にもれなくご記入いただき、当日係員にご提出ください。

住所	〒
電話番号	()
氏名	フリガナ
メールアドレス	@

【個人情報の収集と事務取扱いについて】

上記個人情報は、令和4年5月20日開催の東京都新型コロナウイルス感染症対策本部において決定した「イベント開催時のチェックリスト」に基づき収集いたします。収集した個人情報は、東京都個人情報の保護に関する条例に基づき、適切に取扱いします。

【注意事項】

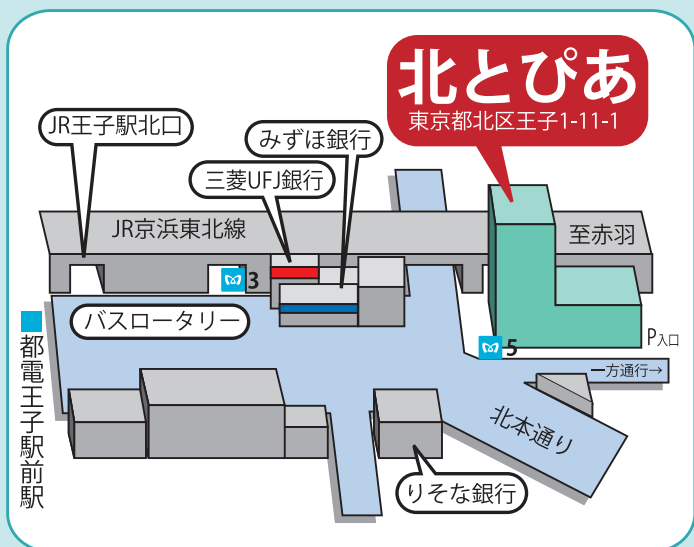
新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により急遽中止となる場合があります。その場合、11月18日（金曜日）までにホームページで周知いたします。

当日体調のすぐれない方のご出席は、ご遠慮ください。

会場では、入場前の検温、手指消毒、不織布マスクの着用にご協力ください。

会場 北とぴあ さくらホール

東京都北区王子1-11-1



(所在地) 東京都北区王子1-11-1

(最寄駅) J R 京浜東北線 王子駅 北口徒歩 2分
東京メトロ南北線 王子駅 5番出口直結
都電荒川線 王子駅前 徒歩 5分



詳細はこちら



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター



03-3964-1141 (内線 1240)

ホームページ <http://www.tmg Hig.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。